

科目名		在宅看護学演習Ⅱ Home Care Nursing Seminar I		担当教員 (研究室番号)		日比野直子(406)		教員への連絡方法 (メールアドレス)				
履修年次	1年次後期	科目区分	専門科目		選択区分	コース必修	単位数(時間)	2(30)	授業形態	演習	科目等履修生	否
											遠隔授業	一部
ディプロマ・ポリシー(DP)	主要なDP	3. 地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、現場のさまざまな課題について探究する能力を修得している。										
	関連するDP	1. 多様化・複雑化・高度化する看護ニーズを的確に捉えるための看護学の高度な専門的知識を修得している。										
科目目的	在宅療養に関する保健医療福祉制度、在宅ケアをサポートするシステムについて理解する。地域包括的ケアシステムを視野に入れた在宅ケアにおけるシステムを推進するために必要な力としてチーム医療、マネジメントを向上する力を養う。また、在宅療養者の全人的理解と包括的アセスメントに基づく看護実践のあり方を学修する。											
到達目標	1. 在宅看護や在宅医療に関連する社会の動向と地域包括ケアシステムについて理解し、現状と課題が説明できる。 2. 地域包括ケアシステムの推進のための連携とネットワーク、ケアマネジメントについて考えることができる。 3. 在宅療養者とその家族の全人的理解のための包括的アセスメントについて理解し、高度な看護実践ができる。 4. 在宅療養を継続するための関連施設や多職種との協働について理解し、チームで効果的なケアに取り組む専門的な力を修得する。											
成績評価方法(基準)		プレゼンテーション(40%)、レポート(40%)、演習に取り組む姿勢(20%)										
教科書		特に指定しない。										
参考書等		随時紹介する。										
受講者へのメッセージ		計画的に、積極的に演習に臨んでください。										
備考		授業方法は、履修者と相談の上決定する。										
回	学習項目				学習内容					主担当教員	授業方法	
1回	在宅療養者を取り巻く地域社会の動向				社会的背景と歴史的変遷、諸制度の動向について現状と課題について学修する。					日比野	ライブ配信	
2回	在宅療養者の理解				在宅療養者に多い疾患や健康状態の特徴、生活背景等について文献等を活用し学修する。					日比野	ライブ配信	
3回	在宅療養者のアセスメント				在宅療養者の心身の側面、生活環境的な側面などからのアセスメントの必要性を理解し具体的な看護実践について検討する。					日比野	ライブ配信	
4回	在宅療養者の看護実践①				在宅看護に関連する施設（訪問看護ステーション等）で演習をおこない、看護実践上の現状と課題を捉え、訪問看護管理者と共に事例検討をする。					日比野	対面(演習)	
5回	在宅療養者の看護実践②				在宅看護に関連する施設（訪問看護ステーション等）で演習をおこない、看護実践上の現状と課題を捉え、訪問看護管理者と共に事例検討をする。					日比野	対面(演習)	
6回	在宅療養者の看護実践③				在宅看護に関連する施設（訪問看護ステーション等）で演習をおこない、看護実践上の現状と課題を捉え、訪問看護管理者と共に事例検討をする。					日比野	対面(演習)	
7回	在宅療養者の理解看護実践④				在宅看護に関連する施設（訪問看護ステーション等）で演習をおこない、看護実践上の現状と課題を捉え、訪問看護管理者と共に事例検討をする。					日比野	対面(演習)	
8回	在宅療養者の看護実践⑤				在宅看護に関連する施設（訪問看護ステーション等）で演習をおこない、看護実践上の現状と課題を捉え、訪問看護管理者と共に事例検討をする。					日比野	対面(演習)	
9回	在宅療養者の看護実践⑥				在宅看護に関連する施設（訪問看護ステーション等）で演習をおこない、看護実践上の現状と課題を捉え、訪問看護管理者と共に事例検討をする。					日比野	対面(演習)	
10回	在宅療養者の看護実践⑦				在宅看護に関連する施設（訪問看護ステーション等）で演習をおこない、看護実践上の現状と課題を捉え、訪問看護管理者と共に事例検討をする。					日比野	対面(演習)	
11回	在宅療養者の看護実践⑧				在宅看護に関連する施設（訪問看護ステーション等）で演習をおこない、看護実践上の現状と課題を捉え、訪問看護管理者と共に事例検討をする。					日比野	対面(演習)	
12回	在宅療養者の看護実践⑨				演習で体験した内容について文献を活用し、資料等を作成し報告する。報告後には討議で得た内容を含めレポートを作成する。					日比野	ライブ配信	
13回	地域包括的ケアシステムにおける連携と協働①				在宅療養者をケアするためのチームアプローチとは何かについて、事例、文献等を活用し討議する。					日比野	ライブ配信	
14回	地域包括的ケアシステムにおける連携と協働②				チームアプローチを効果的にするために看護職に必要な専門的な力について討議する。					日比野	ライブ配信	
15回	在宅療養者をケアする看護職の役割と機能				地域包括ケアシステムの中で必要とされる看護職の役割と機能について、演習経験や文献検討した内容を統合してまとめ発表する。					日比野	ライブ配信	